

# 国土交通

2011.12-2012.1 No.112

特集

## バリアフリーで、まちがかわる



## Enjoy Yourself In Japan VISIT JAPAN

Special Offers Start From Sept. 1, 2011

クーポンを手に入れて、日本をお得に楽しもう! 詳しくはWebで!

For valuable coupon and more information on Japan, visit our website!

쿠폰과 함께 유용하게 일본을 즐겨보세요! 자세한 내용은 웹사이트에서!

现在就立刻取得優待券, 盡情享受超值划算的日本之旅吧! 詳情請參閱網站!

获得优惠券, 尽情享受超值的日本之旅吧! 详情请参阅网站!



Japan. Endless Discovery.



日本政府観光局 (JNTO)  
Japan National Tourism Organization



[www.visitjapan.jp](http://www.visitjapan.jp)

現在の協賛店舗数 約8,000店舗。日本中でのおもてなし体制拡充のため、キャンペーンへのご協賛をお待ちしています。  
登録はこちらから→ <https://www.visitjapan-partner.jp/>

特集

# バリアフリーで、まちがかわる

現在、65歳以上の高齢者人口は22%を超え、5人に1人が高齢者に。そして、障がい者の方々の社会参加への要望が高まりつつある昨今。多様な人々が安心して移動や利用ができるように交通機関や施設のバリアフリー化が進んでいる。さらにこれらの施設の一体的なバリアフリー化を進め、誰もが暮らしやすく活力あるまちづくりを行う都市も増えている。今回は、札幌市の地下鉄における施策を始め、子ども向けの教室や事業者向け研修会など、現在の取り組みをご紹介します。バリアフリーに対する理解を深めることで、誰もが住みやすい、まちにかわっていきはすだ。



安全なホームドアが設置された、地下鉄大通駅構内。

## CONTENTS

### 国土交通

119  
バリアフリーで、まちがかわる



#### 特集

#### バリアフリーで、まちがかわる

札幌のバリアフリーの取り組み  
安全で快適なまちづくり…………… 4

バリアフリーの基礎知識  
よりいっそうの  
バリアフリー化を目指して…………… 8

交通事業者向けバリアフリー研修会  
バス運転手さんに  
実践的な知識を…………… 10

バリアフリー化推進功労者大臣表彰  
地域に広がる  
バリアフリーの新たな形…………… 11

#### 業務密着リポシリーズ

現場力…………… 12  
航空管制運航情報官・航空灯火・電気技術官

#### シリーズ 探訪・探究

訪れたいまち…………… 16  
秋田県鹿角郡小坂町

教えて国土交通省!…………… 20

うみまる・うみんの…………… 21

海保のツウになろう!

道の駅…………… 22

MLIT NAVI…………… 23

## 国土交通

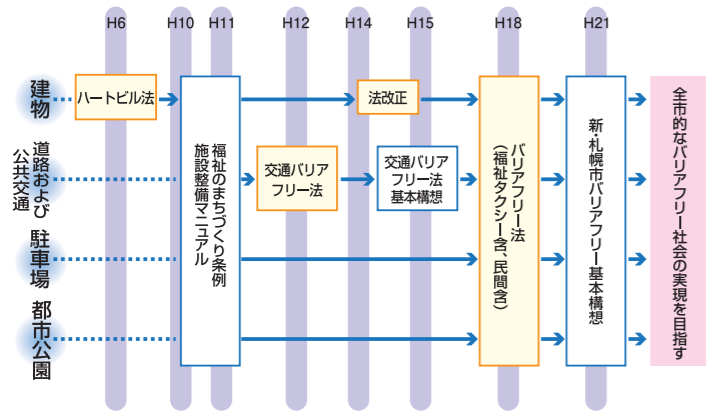
2011.12-2012.1

### MLIT

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

■平成23年11月発行 No.112(隔月発行)  
■編集発行/国土交通省 大臣官房広報課  
〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3  
TEL.03-5253-8111(代表)  
ホームページ <http://www.mlit.go.jp/>  
■編集協力/株式会社文化工房

本誌の掲載文で、意見を述べた部分については、執筆者の個人的見解であることをお断りします。また、本文記載記事の無断転載を禁じます。

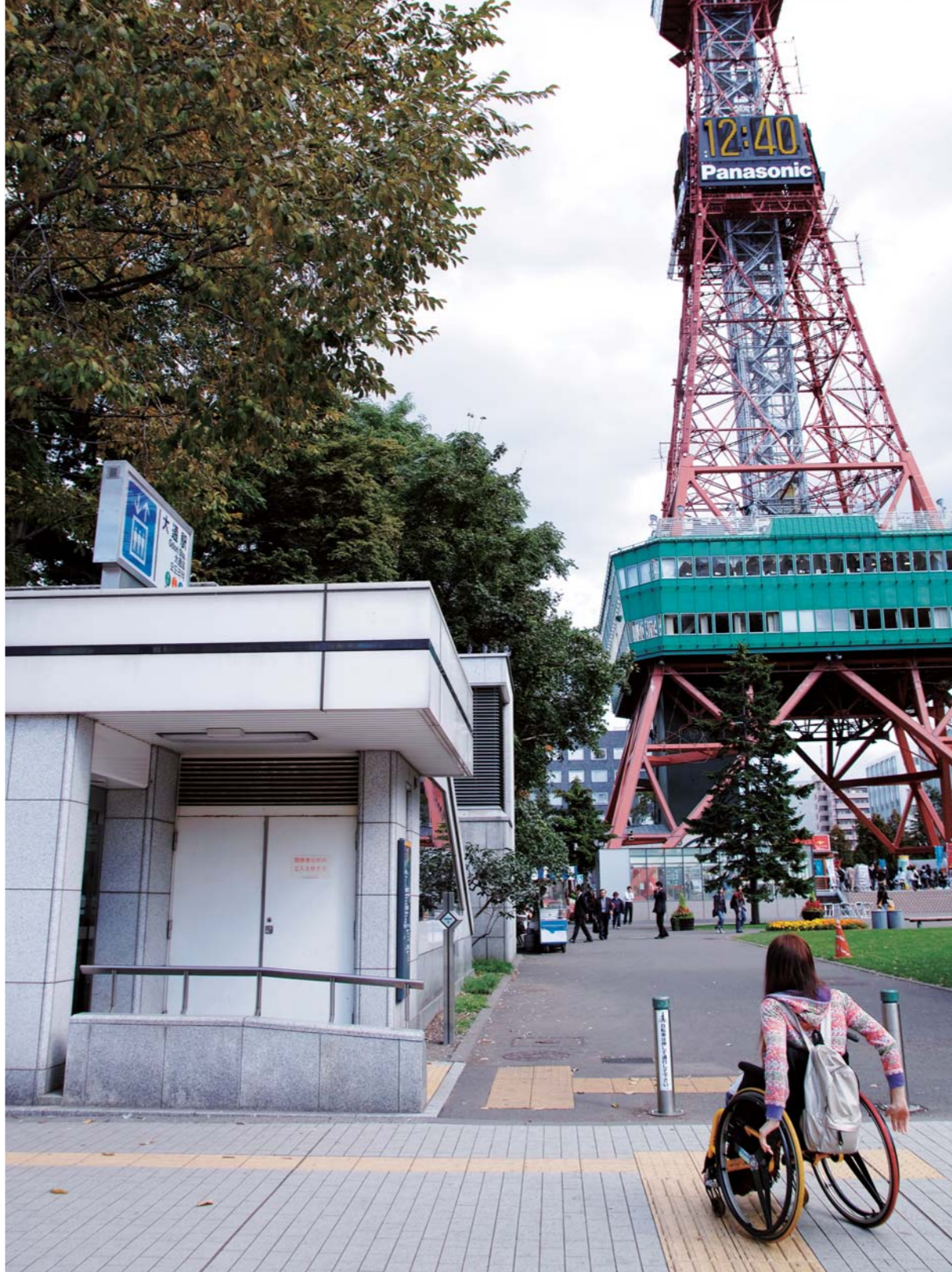


### 札幌市のバリアフリー基本構想とは？

国土交通省は、建物のバリアフリー化を進める「ハートビル法」(平成6年)と、道路・公共交通に関わる「交通バリアフリー法」(平成12年)の対象をより拡大した「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(バリアフリー法)」を平成18年に施行。札幌市では、ハートビル法施行の段階から独自のまちづくり条例を定め、現在はバリアフリー法に基づいた基本構想をもとに、全市をカバーするバリアフリー化に取り組んでいる。

※バリアフリー基本構想…市町村が移動等円滑化に係る事業を、重点的かつ一体的に推進するため作成した構想。

# 札幌のバリアフリーの取り組み 安全で快適なまちづくり



大通の名所、テレビ塔のふもとにあるエレベーター乗り場。車いすでも介助なしで公園～地下街～地下鉄駅も行き来できる。

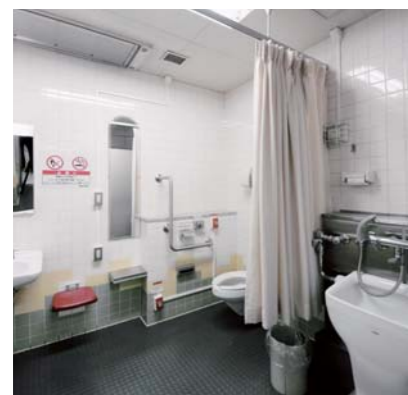
内は複雑だ。初めてだと乗り換えに迷うかもしれない。  
そこで、構内主要部の床には、視覚障がい者のための誘導点字ブロックと並行して、路線ごとに色を変えたラインも引かれ、きめ細かい案内がされている。  
車いすやベビーカーを使う人、エスカレーター・階段がづらい人にエレベーターは必須だ。この駅では、どの路線からもエレベーターを使って乗り換えたり、地下街や地上に出たりすることができ、もちろんエレベーターには3面に手すりがあり、左右には車いす用のスイッチパネル。スイッチ類にはすべて点字を併記したユニバーサルデザインだ。

## トイレやホーム、車両の設備にも配慮

改札口周辺にも数々の配慮が見られる。券売機は車いす利用者でも操



下部に車いすの方が切符を購入する際、ひざなどが当たらないよう配慮されたユニバーサル券売機。低いタッチパネルは小さな子どもも手が届く。



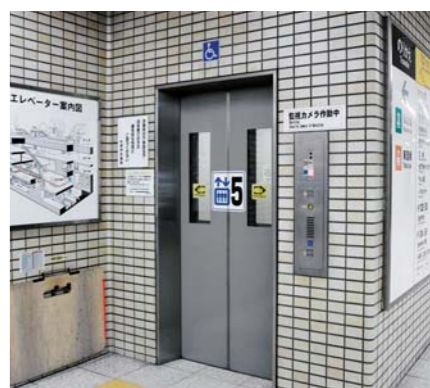
上/車いす対応トイレは、近づくとき音声での案内も。左/内部は介助者とも入ることも考えてカーテン付き。オストメイト対応設備もある。

作できるタッチパネルを低い位置につけ、英語表記の切り替えも可能。視覚障がい者用の数字キーもついている。点字併記の駅構内図や運賃早見表が設置され、迷わず目的地へ行けるような配慮がなされていた。通常幅の改札と並ぶワイド改札機は、車いすですらくらく通れる広さ。自動改札機の地下鉄駅では、以前は車いす利用者はインターホンで駅員を呼ぶしかなかったそうだが、今では皆、スムーズな通過が可能だ。大きな荷物を持った人にも、広い改札はありがたい。

他の駅はどうだろうか。南北線で1駅乗れば、1日8万5000人が利用するさっぽろ駅。ここでもバリアフリー対応は大通駅同様、東豊線との乗り換え通路は、段差のない長いスロープになっている。  
ホームでは、点字ブロックの上に乗っている乗降客に注意する駅員の姿を見た。ハード面を支えるのは、こうしたきめ細かな目配りだ。車いすや白杖を使う人たちが皆、補助者なしですすいと移動していく様子を見るにつけ、バリアフリー化の取り組みに重要なことは困っている人への理解を深めることなのだ改めて感じさせられた。

## 駅構内の設備は あらゆる人に配慮

札幌市の地下鉄は、バリアフリー化への取り組みが先駆けて進められてきたと聞いた。  
どんな設備が整えられているのか。札幌一の繁華街があり、一日の乗客数7万超を数える、札幌市営地下鉄・大通駅に行ってみた。  
地下鉄南北線の駅が誕生したのは昭和46年。その後東西線・東豊線が開通し、今は3つの路線がこの駅で交わる。次々と路線が増えただけに、構



地下鉄構内のエレベーターは各所にある。スイッチ類は低い位置からも使いやすい。

## 面的な展開で進める バリアフリー整備

札幌市が進めるバリアフリー化の基となるのは、平成10年に制定した

## 札幌・元町北小学校でのバリアフリー教室 みんなで体験する“心のバリアフリー”



アイマスクをつけ、白杖を持って階段を下りる。皆、最初の一步を踏み出すのが怖い。

バリアフリー社会を実現するには、設備などのハードとともに、人と人が理解し支え合う“心のバリアフリー”が重要だ。国土交通省では、全国で障がい者や高齢者の気持ちを理解するための「バリアフリー教室」を展開している。北海道運輸局が、札幌市の元町北小学校で行った教室を訪ねた。

この日、バリアフリー教室に参加したのは130人の6年生。午前11時前から昼をはさんで午後3時まで続くフルコースだ。講師はNPO法人「手と手」のメンバーの方々。手と手は、雪まつりボランティアからスタートして、今はさまざまな形で障がい者・高齢者の方々の支援をしているNPO法人だ。

オリエンテーションの後、車いす利用者による講話。ふだんの生活や町で困ること、そして車いすでも自分でなんでもできることなどを話そうと、子どもたちは興味津々な様子に。続いて盲導犬の登場。アイマスクをつけて犬と歩く体験には希望者も続出する。

午後は手話講話。“バリア”とは何かという話を聞き、童謡の歌詞の手話を習う。音楽に合わせて無言のまま「夕焼け小焼け」を表現し終える頃には、皆、少し大人びた表情だ。

最後は視覚障がい者疑似体験に挑戦。目が見えない人にとって、いかに耳からの情報が大切かを教わってから、アイマスクをつけて白杖を持ち、ペアを組んだ生徒の誘導で校内を歩く。最初はとまどいがちな子どもも、見えないうま歩きを実感していく。誘導担当も「段差があるよ」「階段だよ」と自然に適切な声がけができるようになっている。

同校の渡辺校長は「こうして肌で感じる子どもたちにとって大きな力になる。非常によい機会でした」と話す。子どもたちからは「これからは困っている人を見たら声をかけたい」「障がいのある人の大変さがよくわかった」などの感想も。

成人対象の教室も各地で開催されている。自分では気づきにくい心のバリアを取り去るために、誰もが一度は体験してみたい。



視覚障がい者疑似体験では、目が不自由な人を補助するには、その場の状況に応じた声かけが必要なこともわかってくる。



障がいを持つ人にとって何が“バリア”になっているか。講師の言葉に真剣に耳を傾ける。



手話で歌う「夕焼け小焼け」。手の動き一つひとつの由来がわかれば覚えやすい。



授乳室

今年5月から市民の要望で、大通駅の改札内に3年間の試行設置を始めた“ミルポ”。赤ちゃんの授乳やオムツ替えの時に地下鉄利用者なら自由に使える。



札幌市市民まちづくり局  
総合交通計画部交通計画課  
交通施設担当課長  
伊藤隆道さん



ポスター

平日の始発から9時までは「女性と子どもの安心車両」を運行。女性、小学生以下の子ども、身体障がい者とその介護者を優先する車両。



エスカレーターの壁には、乗る際の注意点などを視覚で分かりやすく伝えるイラストを掲示。

イラスト

「既存の民間施設は、すぐにバリアフリー対応にするのが難しい場合もあります。まずは駅や生活道路を整備して建物などの点と点をつなぎ、重点整備地区全体を、面でカバーしていく計画です」

「もちろん取り組みは駅だけではない。文化施設・病院・商業施設・宿泊施設など多数の人が利用する建物や、道路、駐車場、公園など、一定規模以上のものなら街のほとんどの施設が対象だ。」

「3地区の整備はほぼ終わり、今は新たに53地区を重点整備地区として取り組み始めたところ。今年3月に改正された国の基本方針では、優先的に整備する旅客施設が1日の利用者数3千人以上になったので、整備する駅も62駅になりました」

「札幌市福祉のまちづくり条例」だ。「ハートビル法は建物対象でしたが、我々は、市内全域に統一した基準が必要と考えました。それで現在のバリアフリー法にある対象をすべて網羅した条例を制定したわけですね」と、札幌市市民まちづくり局の伊藤隆道交通施設担当課長は話す。

交通バリアフリー法の施行後は「交通バリアフリー基本構想」を制定し、札幌市副都心、麻生の3地区を重点地区に。さらにバリアフリー法を受けて、「新・札幌市バリアフリー基本構想」を定めた。



上/さっぽろ駅のスロープ。車いすを停止できる平らな部分もある。左/今年3月に「札幌駅前通地下歩行空間」も完成。さっぽろ駅と大通駅を結ぶ、広場の機能を持つバリアフリー通路。

市内の商業施設などは徐々に整備が進んでいる。一方、人が助け合えば進むこともたくさんあるだろう。札幌市のケースは一例だ。こうした設備と心のバリアフリー化が一体となれば、きっと誰にとっても住みよい町ができていくはずだ。

誰もが安心・快適に暮らせるバリアフリー社会の実現のため、さまざまな取り組みが行われている。その内容や基礎知識について、総合政策局安心生活政策課がご紹介。

## 高齢者、障がい者の方々がしてほしくないことは？

歩道や駅の構内などに敷かれた、視覚障がい者誘導用ブロック（点字ブロック）。これは、視覚障がい者の方々に歩行可能なルートや、危険な場所の存在を知らせるためのもの。ブロック上に自転車を駐輪したり、荷物でふさいでしまうと視覚障がい者の方々にとって極めて危険です。

また、公共建築物などの駐車場にある、車いす利用者の優先駐車スペース。ここに一般車両が駐車されると、障害者の方々の利用が阻害され、問題となる例が多くあります。

これ以外にも、電車やバスの車内で声高に会話して、大切な車内アナウンスの聞き取りを阻害したり、建物の通路などに荷物を放置して、車いすの通行を阻害するなど、気づかないうちに高齢者、障がい者の方々の移動を妨げる行動を取っていないかなど、考えたいものです。

## 高齢者、障がい者の方々がしてほしいことは？

視覚障がい者の方々が駅のホームから転落する事故が、毎年少なからず報告されています。国土交通省では、ホームドアや可動式ホーム柵の設置など、利用者の安全を確保するための施策の推進に努めていますが、その整備には時間がかかります。誰でもが安全に、快適に公共交通機関や建築物を利用できるためには、周囲の方々による障がい者の方々へのお声がけ・手助けも大切です。

その際は必ず、高齢者、障がい者の方々のご意向の確認をしましょう。たとえば、視覚障がい者の方には必ず正面から声をかけ、手助けが必要かどうか聞いて実行を。相手を驚かせない、押しつけないことに気を付けて、積極的に働きかけていただくことで、「心のバリア」も払拭できるはずです。ぜひ「心のバリアフリー」を実践してください。



総合政策局安心生活政策課  
交通バリアフリー政策室長  
石島 徹



障がい者スペースへの駐輪禁止キャンペーンポスター。



点字ブロック上の駐輪は視覚障がい者の方の通行を大きく阻害する。



サルデザイン」の考え方を具体化するために作られたものです。バリアフリー法に基づいて、国が進めるバリアフリー施策の基本的方向を定めた「移動等円滑化の促進に関する基本方針」が5年ぶりに改正され、平成23年3月31日に告示されました。

改正後の基本方針には、これから10年後の平成32年度を目標とするバリアフリーの整備目標が掲げられています。たとえば、優先的に整備を図る旅客施設の規模を1日の平均利用者数が「5千人以上」から「3千人以上」に拡大。これにより、鉄道などの利用者の95%以上が、10年以内にバリアフリー化された施設を利用することが可能になります。

基本方針では、高齢者、障がい者などの方が利用する公共交通機関、建築物などが集中する地域を総合的・一体的にバリアフリー化するために市町村が作成する「移動等円滑化基本構想（基本構想）」の作成を促進するため基本構想作成の重要性を改めて強調するとともに、住民提案制度を活用すること、一度作成した基本構想についてもその成果を評価し、見直すことを推奨しています。

また、施設設置管理者による職員教育の充実、国民の高齢者、障がい者などへの理解を深める「心のバリアフリー」の推進も重要としています。

国土交通省では、高齢者や障がい者などの方々の社会参加を促すために、誰にでも使いやすい公共交通や建物などを整備していくための、バリアフリー政策を進めています。この政策の基本になるのが平成18年12月に施行された「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」です。

この法律は、「どこでも、だれでも、自由に、使いやすく」という「ユニバー

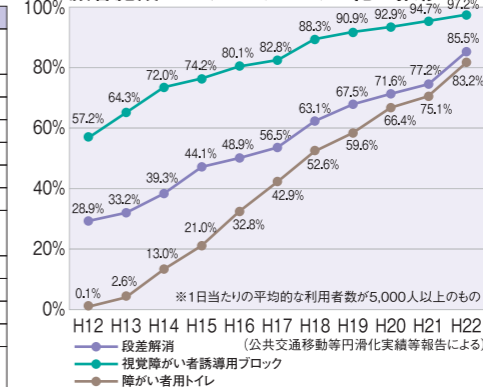
## 10年後を見据えた新しい整備目標に

平成32年度までのバリアフリー化整備目標値(抄)

施設等	目標(抄)	
旅客施設(駅、ターミナル)	1日平均利用者数3,000人以上を原則100%	
車両等	鉄軌道	約70%
	ノンステップバス	約70%
	リフト付バス	約25%
	旅客船	約50%
	航空機	約90%
福祉タクシー	約28,000台	
重点整備地区内の主要生活関連経路を構成する道路・信号機	原則100%	
都市公園	園路	約60%
	駐車場	約60%
特定路外駐車場	便所	約45%
	不特定多数の者等が利用する建築物	約70%

※目標には、施設等毎に達成条件等が設けられていることに留意。

旅客施設におけるバリアフリー化の推移



## 「心のバリアフリー」とはどんなこと？

ユニバーサルデザインの考え方に基づいて、誰もが快適に暮らせる社会を作っていくためには、公共交通機関や建築物などのいわゆるハードの整備を行うだけでは不十分で、ソフト面での対応も重要です。国土交通省では、このソフト面での対応を「心のバリアフリー」と名付け、推進に努めています。

そんな「心のバリアフリー」の具体策として、施設設置管理者による適切な教育訓練を進めるため、交通事業者向けの研修カリキュラム(P・10ご参照)を行ったり、地方整備局や地方運輸局において、児童・生徒などを対象にした高齢者・障がい者疑似体験、介助の実施体験など、高齢者、障がい者などの方々への理解を深めるための「バリアフリー教室」を実施しています。

「心のバリアフリー」は、特別なことを行うわけではなく、ポイントは次の2点です。

1. 高齢者、障がい者などの方々がしてほしくないことをしない。
2. 高齢者、障がい者などの方々がしてほしいと思っていることを実行する。

ただし、この2つを実践するのは簡単なことではなく、まず「気づく」ことが大切です。「バリアフリー教室」などの機会を利用し、高齢者、障がい者の方々を十分に理解し、自分にどのようなことができるかを、考えてみましょう。

# バリアフリーの基礎知識 よりいっそうの バリアフリー化を目指して



交通事業者向けの研修会。

# 交通事業者向けバリアフリー研修会 バス運転手さん実践的な知識を



会の第1回目から講師を務める山崎涼子さん。バス運転手さんに優しくアドバイスをされていた。



同じく講師の今福義明さん。「僕は年間300回バスを利用。車いす、ベビーカー、高齢者と乗客も多様化し、周囲の理解も浸透しつつあるように感じます」



車内での視覚障がい者誘導訓練。1名が運転席で誘導し、もう1名がアイマスクで歩行。

## 実技で理解を深める

障がい者の方々への社会参加、高齢社会への対応をふまえて、交通事業者向けのバリアフリー教育訓練・BEST研修会が開催された。これは交通エコロジィ・モビリティ財団が主催し、平成19年から鉄道事業者やバス事業者の職員向けに実施されている研修会で、今回で15回目。今回は都内バス事業者の職員、約30名が集い、9月下旬の2日間行われた。

「障がいをお持ちの方々を実際にどんなことで困っておられるかなど、バス事業者の方々へ理解と知識を深めてもらうのが目的です」と語る交通エコロジィ・モビリティ財団バリアフリー推進部長の岩佐徳太郎氏。

初日は「障がいのあるお客さまの日常生活と移動」など講義が中心。2日目は接遇・介助法を学ぶ実技演習を障がい当事者の方が講師となり実施。障がい者の方実際に接することにより、学べるのがこの研修の大きなメリットだ。

実技は、まず視覚障がい者体験を実施。その後、車いすによるバス乗降



別会社同士でグループディスカッション。コミュニケーションが大事な意見が多かった。



研修を終えた参加者全員に修了証が授与された。

訓練へ。講師（電動車いす使用者）のバス乗降をサポートするという実習だが、これがなかなか難しい。指名を受けた若いバス運転手さんが、乗降口に板を渡し、車内へご案内しようとするが、電動車いすが重く、乗降口と板のジョイント部のわずかに2cmの段差が通過に影響してしまう。

「2cmの段差でも強い衝撃を感じるものなのです。だからタイミングが重要。実技を通じて力加減やコミュニケーションの大切さをもっと伝えていきたい」と講師の山崎涼子さん。

一番大切なことは、何をしたいのかを相手に確認すること。実技を通して改めてその重要さを感じる。

バス運転手さんは通常業務で車いす使用者と接しても、実際の留意点を聞くことはほとんどない。必要な接遇とは何かを知る貴重な体験だ。

実技の後、2日間の研修で学んだことをグループでディスカッション。最後は班の代表者が参加者全員の前で発表し、成果を分かち合った。

今後は一般乗客の研修も実施したいと岩佐氏。真のバリアフリー社会を目指し、新たな試みが始まっている。

# 地域に広がるバリアフリーの新たな形

## バリアフリー化推進功労者大臣表彰



多くの参拝客が訪れる本堂の横や、「音羽の滝」階段部をスロープ化。特に「音羽の滝」周辺は参拝路で最も低い場所にあり、階段が多かった。大規模な路面の切り下げをし、風致を損ねることなくスロープにし、境内を段差なく一周できる参拝ルートを完成させた。そのほか、参拝路に段差のない多機能トイレも3つ設置され、手で触れてお参りできる「ふれ愛観音」も奥の院に設置。視覚障がいのある方でも参拝を実感いただける配慮がなされている。

## 優れた取り組みを奨励

バリアフリーへの取り組みは、地域の状況に合わせて工夫しながら日本各地で進められている。国土交通省では、平成18年12月施行の「バリアフリー法」をふまえて、公共交通機関、道路、建築物などの総合的・一体的なバリアフリー化を進めるとともに、国民の方々への意識啓発にも努めている。その一環として、各地域での優れた取り組みに対する表彰を行っている。これが「バリアフリー化推進功労者大臣表彰」である。

バリアフリー化の推進に向けて国土交通分野における多大な貢献が認められ、顕著な功績、功労があった個人・団体を表彰し、優れた取り組みについて広く普及・奨励することを目的としている。平成22年度で4回目となり、毎年4〜6件が選ばれている。現在まで表彰された主な取組みには、次のようなものがある。

京都府の音羽山清水寺は「重要文化財を活かした寺社地のバリアフリー化」(第4回)で受賞。こちらは日本を代表する観光地だが、国宝・重要

### 第4回(平成22年度)の受賞者一覧

- 北海道空港株式会社  
「障がい当事者等の参画による空港のバリアフリー化」
- 東京国際空港ターミナル株式会社・京浜急行電鉄株式会社・東京モノレール株式会社  
「空港ビルと駅が一体となった先進的なバリアフリー化」
- 株式会社みずほ銀行  
「銀行店舗における全国的なバリアフリー化」
- 音羽山 清水寺  
「重要文化財を活かした寺社地のバリアフリー化」
- 北大阪急行電鉄株式会社・吹田市・豊中市  
「鉄道事業者と複数自治体の連携による山手駅及びその周辺のバリアフリー化」

文化財として改修上の制約が多く、高低差の大きい傾斜地に境内がある。そんな条件下にありながら、車いす用舗装、参拝路のスロープ改修、段差のない境内一周ルートの整備など、文化財の保護と景観保全を考慮しながらバリアフリー化したことが、大きく評価された。

また、広島市は「新設野球場におけるバリアフリー化」(第3回)で受賞。平成21年に開設されたマツダスタジアム(広島市民球場)は、設計段階から障がい者団体や市民の意見を反映させ、建設を実施。広島駅に通じる歩道と球場内コンコースを直結する歩行者用スロープを設けるなど、誰もが利用しやすい球場へと生まれ変わった点を評価している。

国土交通省では、これからもこのような優れた取り組みを顕彰し、地域に広がるバリアフリーの新たな形を奨励していく。

## 広島 広島市 マツダスタジアム



マツダスタジアムの大きな特徴は、1階観客席最後部に、幅が広く段差のないコンコースがあり球場を一周する形で配されていること。広島駅からの歩行者用スロープはそのコンコースに繋がり、球場内も駅から車いす利用者や高齢者の移動が至便。さらに最大300席分の車いす用観戦スペース、1000席分の聴者用補聴設備も整備されるなど、幅広い層へのスポーツ観戦への参加拡大に取り組んでいる。

## 京都 音羽山 清水寺



仙台空港事務所(建物左)では、航空機の運航監視、管制、誘導に加え、滑走路などの基本施設の維持管理を行っている。



滑走路には鳥が落としたクルミなどが落下している場合もあり、吸い込むと機体にダメージを与える。日々の飛行場定時点検は欠かせない。



東京航空局 仙台空港事務所 管制保安部 次席航空管制運航情報官 小村裕英  
那覇空港でキャリアをスタートし、羽田、奄美、富山など現在の仙台で10空港目になるベテラン運航情報官。



入念に行われるフライトプラン(飛行計画書)の審査。パイロットから提出された書類を、航空図と照合しながらじっくりと目を通す。

# 仙台空港事務所 航空管制運航情報官、航空灯火・電気技術官 正確な情報提供と設備の維持管理で 航空機の安全運航をサポート

空港には航空機の安全運航のため日夜努力を重ねる人々がいる。今回は東日本大震災で救助活動の拠点空港となった仙台空港で、その活動と震災時の対応について聞いた。

## フライトプランで 安全運航を審査

仙台空港は、宮城県仙台市から南へ約23km。名取市と岩沼市にまたがるように位置し、路線数、便数、乗降客数とも東北第1位の空港である。定期路線は国内8都市のほか、ソウル、グアム、大連、上海、長春、台北にも就航。東北地方の国際化にも重要な役割を果たしている。

この仙台空港事務所の管制保安部で、航空機の安全運航を支えているのが航空管制運航情報官の小村裕英である。そもそも、航空管制運航情報官とはどのような業務を行っているのか？

まず航空機が飛行するには、パイロットが作成するフライトプラン(飛行計画書)が必要となる。その項目を審査し、OKなら管制塔や目的地空港などの関係機関に通報する。フライトプランのチェックは、運航情報官の重要な業務のひとつだ。そして、滑走路、誘導路及びエプロンの落下物の有無などをチェックする飛行場定時点検。これは通常、朝6時30分と13時から1日2回行われ、航空機の離着陸に支障がないかどうかを確認。さらに、北国の空港だけに、積雪時には滑走路の滑り具合を測定し、離着陸に必要な情報を関係機関に提供すること、除雪作業の調整なども運航情報官の重要な仕事だ。

## 震災時は多数の輸送機の 交通情報を処理

そんな仙台空港を襲った3月11日の東日本大震災。太平洋洋に面した当空港は、強い揺れと津波により甚大な被害に見舞われた。滑走路は海水に吞まれ、土砂、瓦礫が二面を覆い尽くした。建物は1Fの天井近くまで冠水。空港内の電源もすべてストップし、各所への給電が不可能に。

小村は震災の日から5日間、空港に泊まり込み、業務に追われた。「とにかく地震直後は電源も止まり、陸の孤島でした。まず電源の確保が急務でした」

何ができて何ができないか。空港事務所の衛星電話も併用し、空港の状況を国土交通省航空局および東京航空局に伝える。それが3日間続いた。



エプロンから管制塔に無線連絡を行う小村。



東京航空局 仙台空港事務所 総務部  
主幹航空灯火・電気技術官  
入江直樹  
灯火官として約20年のキャリアを持つ。「飛行機が1便1便安全に到着してくれることが何よりも嬉しい」と語る。



進入角指示灯は滑走路脇に4基設置。津波時には4基とも流失したが、4月中旬に復旧。



滑走路の灯火は分解して電球のチェックも。電球にはハロゲン灯が採用されている。



正確に灯火が配置された夜の滑走路の様子。



進入角指示灯 (PAPI) の角度をチェックする入江。台風時などはフードで中のライトを保護する。

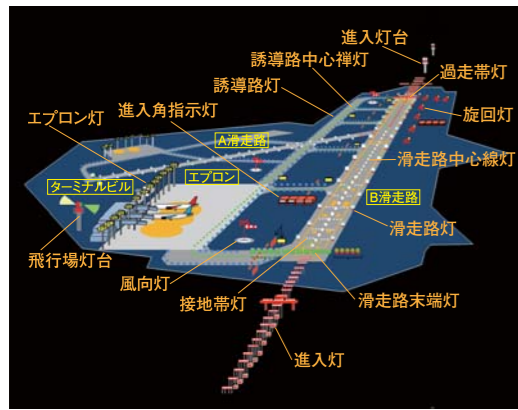


震災時、津波により冠水した仙台空港。手前の駐車場、右奥の滑走路とも水没した。



水が引いた後もエプロンや滑走路には多量の土砂が残った。そんな状況下、救助隊車両が到着し作業を開始。

現場力



仙台空港の飛行場灯火概略図  
滑走路手前にある約900mの進入灯は被災により壊滅。廢材撤去、地盤測量を終え、1月の供用再開に向けて、急ピッチで工事が行われている。



左から入江、同じく灯火官の諸田修一、専門業者の井上豊枝之。点検は必ずチームで行う。

そんな努力の末、3月13日には国土交通省の緊急災害派遣遺隊が到着。一部の土砂・瓦礫の撤去作業が行われ、15日には、空港の生命線である滑走路が500m復旧した。それによってヘリコプターの離発着ができるようになり、救助活動が開始された。翌16日には滑走路が1500m復旧。今度は大型の米軍機C-130が到着。これにより、各被災地に向けて緊急救援物資輸送が活発に行われるきっかけとなった。

このような物資輸送機の発着に際しても、小村は航空管制運航情報官として運航援助業務に就いた。「自衛隊経由で、米軍機が何時に到着するとの情報が届きます。その間にも絶え間なくほかの輸送機の到着情報が入るので、24時間態勢が何日も続きました」(小村)

また、空港には灯火・電源設備により航空機の安全運航を支える業務もある。それを担当するのが航空灯火・電気技術官(略称「灯火官」)だ。内容は灯火によりパイロットに滑走路の形状や進入角度などの視覚情報を伝える航空灯火、空港内の航空灯火をはじめ管制施設、無線施設に配電する電気施設の維持管理が中心だ。滑走路の灯火に球切れなど異常はないか、明るさに異常はないか、角度は適正か

灯火が必要になります。震災後すぐに、全国の空港と連絡を取り合せて、灯火とケーブルを集める手配をしました。そしてこれらを一旦、羽田に集積し、作業員と共に仙台に入り仮復旧作業を行いました。また、灯火の明るさを制御する装置は大阪から取り寄せました」(入江)

以降、22日は1500m、29日には3000mの滑走路の復旧時に、最低限必要な灯火も仮設置を行い、空港としての機能が一部回復。救援物資の運搬もスムーズに行えるようになった。その後、震災からわずか1カ月後の4月13日には、民間航空機が再開。そして、9月25日からは国際線も含め通常ダイヤが再開された。これは、各空港や当空港内事業者、自衛隊、そして米軍などの協力と支援はもちろん、小村や入江を始めとする現場職員の団

結力の賜物である。今回の震災を経験して、2人は次のように語る。「今回、救援物資を運ぶヘリコプターを滑走路以外の場所へ着陸させる事も多かったのです。その際、私たちだけでは対応しきれず東京空港事務所の運航情報官の業務支援、本省および東京航空局の職員もサポートに来てくれて本当にありがたかった。チームワークの大切さを改めて感じましたね」(小村)

視覚情報を伝える  
灯火を日々チェック  
また、空港には灯火・電源設備により航空機の安全運航を支える業務もある。それを担当するのが航空灯火・電気技術官(略称「灯火官」)だ。内容は灯火によりパイロットに滑走路の形状や進入角度などの視覚情報を伝える航空灯火、空港内の航空灯火をはじめ管制施設、無線施設に配電する電気施設の維持管理が中心だ。滑走路の灯火に球切れなど異常はないか、明るさに異常はないか、角度は適正か

「電源局舎内の監視室でももちろん灯火状況は管理していますが、毎日実際に車で滑走路を走り、必ずライトチェック(目視点検)を行います」と語るのは、灯火官の入江直樹。

津波の際、職員はこの事務所屋上に全員避難。「海岸線は防風林の松で鬱蒼としていました。流されてしまいました」と海を指さす小村。



津波の際、職員はこの事務所屋上に全員避難。「海岸線は防風林の松で鬱蒼としていました。流されてしまいました」と海を指さす小村。





シリーズ  
探訪・探究

# 訪れたいまち

第12回  
秋田県鹿角郡小坂町



康楽館をはじめとした近代化産業遺産を再現することにより明治百年通りを整備し、「平成18年度手づくり郷土賞」を受賞した小坂町を訪れてみました。

## 小坂鉦山と共に栄えた町

盛岡駅から青森行き高速バスで約一時間半の山間に、まるで西洋庭園のような空間が、タイムスリップしたかのよう  
に現れた。瀟洒な洋館が立ち並ぶ  
広場に噴水やブロンズ像が点在し、ア  
カシア並木が続いている。

そこが、秋田県北東部に位置する  
小坂町だった。  
町の観光産業課がある小坂鉦山事  
務所は、白亜のルネッサンス風建築物。  
華麗な外観は町役場のイメージとは  
ほど遠く、玄関ホールに入ると螺旋階  
段が三階まで突き抜け、美しい曲線を  
描く。課長補佐兼学芸員の亀沢修氏  
に町の歴史を伺った。

明治17年、小坂鉦山は、官営から  
「藤田組(現DOWAホールディングス  
株式会社)」に払い下げられたという。  
藤田組工作課設計責任者(当時)だっ  
た北湯口勇太郎が設計した鉦山事務  
所を中心に海外先進技術を取り入れ  
て、飛躍的な発展を遂げた。

田舎の町でありながら町民は交流  
好きで、新しい物をどんどん取り入れ  
ようとする資質。明治40年頃、鉦産額  
全国第一位(当時の秋田県歳入決算額  
の8倍以上)が示す好景気の中、ヨー  
ロッパの町に匹敵する「理想社会を  
実現した町」を作ろうという気風があ  
ふれていた。

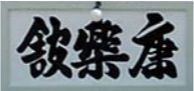
順風満帆の時代、町の人口は二万数



康楽館が好きで前職(プリンスホテル)から転身し、現在は小坂まちづくり株式会社康楽館館長の高橋竹見さん。小坂町に恩返しをしたいと語る。



大正時代の康楽館観劇風景。



明治43年創建。国重要文化財。1910年8月16日の柿落し(最初の興業)から101年目の今も常設及び特別公演が行われる。



小坂鉦山事務所は、明治38年に創建され、現在は国重要文化財。



小坂町観光産業課課長補佐の亀沢修さん。小坂町は、旧小坂鉄道の小坂駅と既存のディーゼル車両で町の賑わいづくりを計画している。

## 町のシンボル康楽館の再生

千人に膨らみ、いち早く水道や電気が  
導入され、さらに病院、小学校、鉄道、  
郵便局から警察に至るまで全て一企業  
が招請、整備して近代的な都市が誕  
生した。  
西洋建築を日本人が設計し、明治  
時代の大工達が建て、近隣の市町村と  
は一線を画したハイカラな町並みを作  
り上げたことに驚嘆するばかりだ。

鉦山で働く従業員と家族のために

厚生施設として設立されたのが明治  
43年創建の康楽館である。ここでは、  
歌舞伎や新劇、映画などが上演され、  
子ども達の学芸会も行われた。家族  
は観劇会でどの席が当たるかを話題  
にし、男達は助け合い人情を大切に  
する芝居を励みに重労働に耐えた。  
康楽館は、人々の暮らしに根付いた  
文化の発信地だったが、カラーテレビの  
普及や建物の老朽化と共に客数が減  
り、昭和45年に一般興業が中止され  
ると、取り壊しの空気も流れ始めた。  
長年親しみ思い入れが深いものの、  
果たして復興させるほど価値がある  
のか判断しかねていた頃、有識者のほ  
か著名な芸能人や演劇団体から「保  
存し、活用する価値がある」という声  
が高まり、町は建物の診断と調査に  
乗り出した。

設計者は、藤田組工作課営繕係長  
(当時)を務めた山本辰之助。外観は  
アメリカ木造ゴシック建築の影響を受  
けた洋風で、内部は花道や畳の棧敷席  
がある純和風の木造芝居小屋である。  
舞台の下には、黒子が回り舞台を回す



小坂町元助役の工藤保さん。小坂町観光案内人協議会会長などを歴任する。

「試行錯誤しながら文化財指定手続  
を進め、二億二千万円かけて役場主  
導で再生し、徐々に観光地として道路  
や駐車場を整備しました。最初は観  
光客を誘致する方法もわからず、果  
たして本当にお客様が来てくれるの  
か、考えると不安で胃が痛くなりま  
した」

## 町の人々と共に

小坂町観光案内人協議会会長を  
務める工藤保氏は、当時町職員だっ  
た頃を振り返る。

同時に小坂鉦山病院記念棟、幼児  
教育施設「天使館」(昭和7年〜平成  
4年)を改修するなど、平成8年から  
7年の歳月をかけてアカシア並木の通  
りは、明治の香りを醸し出すレトロモ  
ダンな町の顔として生まれ変わった。

ための「奈落」があり、花道の地下に出  
演者がせり上がった隠れたりするた  
めの「切穴」というしくみが備わって  
いる。楽屋には、壁から天井まで出演者  
のサインが無数に書き残されていた。  
昭和60年に町は復興を決定し、芝  
居小屋として活用しつつ文化財として  
保存するため忠実な修理・復原を行  
った。

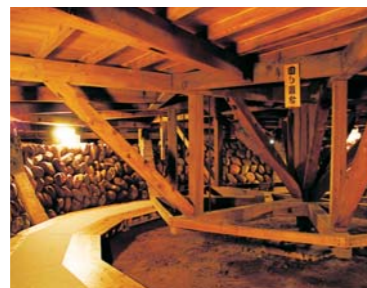
その後、小坂鉦山事務所を明治百  
年通りに移築・復原し、観光案内所や  
歴史資料展示室、レストランなどと  
して利用することとした。



康楽館の客席は、純和風(畳)の棧敷席に洋風の板張り天井。客席には傾斜がついて見やすいように設計されている。



趣のある楽屋内部。壁面には、出演者のサインが数知れず残っている。



奈落。黒子が9.7mのろくろを回して舞台を回転させる。日本の「回り舞台」が発祥となり、世界中に広がった。

# MLITレポート

全国各地で働く国土交通省職員が地元を紹介します。

Reporter

東北地方整備局  
秋田港湾事務所  
港湾保安調査官  
田中 朋和



**秋** 田港は、背後に火力発電所、垂鉛精錬所などが立地し、日本海を介してロシア、中国、韓国および北朝鮮と隣接しています。一方、秋田臨海鉄道の秋田北港駅が大浜コンテナヤードに接続して敷設された、鉄道と港が直結する数少ない港でもあります。

秋田港湾事務所では、これら既存施設の有効活用も視野に、海上輸送(SEA)と鉄道輸送(RAIL)を組み合わせた「秋田港シーアンドレール構想」の実現を進める秋田県や、秋田商工会議所など地元官民の取り組みを積極的に応援しています。

これは、秋田港をゲートウェイとして船で「国際海上コンテナ貨物」を極東ロシアのウラジオストクへ、その後シベリア鉄道

を活用してモスクワからその先のヨーロッパ各都市まで船と鉄道で結ぶ構想です。

通常、ヨーロッパまで船で輸送すると約2カ月弱かかりますが、シベリア鉄道で輸送した場合、輸送日数を1カ月程度まで大幅短縮することができます。さらに、トラック輸送に比べてCO<sub>2</sub>排出量が少なく、環境に優しい輸送方法としても期待されています。

**ま** た、シンボルタワーのセリオンを中心に「みなとオアシスあきた」が形成され、昨年、「道の駅 あきた港」にも認定されました。展望台、レストラン、イベントなどのほか、セリオンリスタは、厳しい冬でも快適な屋内緑地として一年中緑と憩いの場を楽しめます。ぜひご家族お揃いでお出かけください。



夜景百選に選ばれているセリオンタワー。



ガラス張りのセリオンリスタは一年中緑に包まれている。

## 「秋田港シーアンドレール構想」



フラワーボランティアの会。クリスマスローズの植栽と手入れ、フラワーハンギングバスケットの設置を行う。



中央公園には現在約90カ国の国旗と研修員の名が残る。

助役自ら、アカシアの蜂蜜を手土産に上京し、松竹歌舞伎から小さなエージェンツまで営業したのです」  
演じる役者よりも観客の方が少なかった頃もあった。  
「職員は、通常業務の傍ら四チームに分かれて近隣の農協やマスコミを訪ね、康楽館のPRを続けました」  
工夫と努力が功を奏し始め、静観していた住民の間にも美化活動や景観整備を行う協力者が増えていったという。  
「フラワーボランティアの登録者は現在約120人。16名のメンバーで休祭日などに、観光案内をするボランティアも行っていきます」  
平成11年から毎年十数人(独)国際協力機構の海外研修員が製錬技術を手伝うために訪れる。  
「町民が研修員のホストフレンドを引

き受けます。約90カ国の鉱山関係者が、中央公園に母国の国旗を描いて帰国しています」  
住民参加のまちづくりで交流人口を増やしてきたのである。  
**百年の時を超えて**  
小坂町はもうひとつ別の24時間眠らない工場の町という顔も持っている。平成6年、鉱石の減少と円高の影響から町の鉱山は全て閉山したが、それまでに培った高度な製錬技術を活用して輸入鉱を処理する製錬所に方向転換する。  
現在は、「土に還る物は土に還し、土に還らない物は再資源化する」という理念に基づいて廃棄物から金・銀・白金などを回収する最先端の資源リサイクル産業を展開。また、休耕田を利用した菜の花栽培では「菜々の油」を精製販売し、廃油は農耕作機械の燃料として利用している。  
平成23年3月の東日本大震災以降、康楽館は県外観光客など二万人以上のキャンセルを受けた。一方で康楽館を守ろうという熱い気持ち盛り上がり、地元客は、昨年まで年間200名程度だったが、九月末までの半年で1200名に達した。  
昔、危険と隣り合わせで働く採鉱夫は「友子」と呼ばれる組織で技術を

## 小坂町 Guide map



旧聖園(みその)マリア園の「天使館」は、昭和7年創建の登録有形文化財。現在は町の多目的ホールとして使用。

伝え、親兄弟以上の絆を深めた。けがや病気で働けなくなった時は「友子」の仲間がその子息を育てたそう。そんな繋がりがある町民の心の奥に息づいているのかもしれない。  
小坂町は、歴史の波に翻弄されながらも先人達の想いと生きる糧を引き継ぎ、それを活かしながら波乱の世紀を見事に乗り越えてきた。  
百年の時を超えて今なお現役で活躍する明治百年通りは、これからの町の歴史を語り継ぎながらたくましく、そしてしなやかに新しい時を刻んでいくに違いない。



「菜々の油」



24時間眠らない工場の町。かつて煙害で黒い丘に変貌した土地に植栽されたニセアカシアが今では300万本にも増えた。

**ふるさと「手づくり郷土賞」とは**  
国土交通省では地域の魅力や個性を創出している良質な社会資本、及び、それと関わりを持つ優れた地域活動を一体の成果として発掘し、大臣表彰を行っています。好事例として広く紹介することにより、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取り組みが一層推進されることを目指しています。



環境省「かおり風景100選」にも選ばれている「明治百年通り」。

# うみまる・うーみんの 海保のツウになるう!

## 第4回:「海図」のはなし

海の「もしも」は118番

海でもし事故があったら「118」番に電話してね!



私たちは普段、行き先や経路などを確かめるため地図を利用しています。同じように海上を航行する船舶も安全な航行のため地図は欠かせません。海上保安庁海洋情報部では船舶の安全な航行に必要な海の地図「海図」を作製、提供しています。

海上を航行する船舶では、船の進む先の海面下の様子を目で見て把握するのは困難です。行き先に浅瀬があれば座礁事故を起こすこともあり、港などで停泊した時に海底が岩場だと錨を揚げる際に外れなくなる恐れもあります。また、誤った航行をしたり、定められた交通ルールを守らなければ船舶どうして衝突事故などを起こし、大事故・大海難につながります。海上を航行する船舶は、安全に航行するため、法令で定められた航路や航法などを把握する必要があります。海図にはこうした航路や航法などの航行安全情報が集約されています。

海図は海上保安庁の測量船だけでなく、様々な関係機関の情報を集約

し作製していますが、航海の安全のため、常に最新情報を記載する必要があります。工事により港湾の状況が変わったり、波などで砂や泥が運ばれることで海底地形が変化することがあるため、随時測量を行い、新しい情報に更新することが必要です。小さな変更は週1回発行される水路通報に訂正事項が掲載され、複雑な変更は補正図が添付されます。なお、変化部分が大きい場合は海図そのものを改版します。

通常、海図は紙に印刷されたものを使用しますが、最近では海図をデジタル化した電子海図が普及しています。この電子海図は、電子海図表示システムとGPSを使用することで、船の正確な位置、速度や向きも瞬時に表示することが出来ます。また、あらかじめ必要なデータを入力することで浅い海域の表示、海底に障害物がある場合や安全海域からはずれたときには警報が鳴るなど、より海難事故を未然に防ぐことに役立っています。

### 「海の相談室」をご利用ください

海の相談室は、海上保安庁海洋情報部に常設している海洋情報提供の窓口で、海に関心のある方ならどなたでもご利用できます。

水温や海・潮流、潮汐、水深などの海洋の基礎データ、海図や水路誌等の海洋情報部刊行物、国内外海洋関係機関の各種文献・図画等についての閲覧、情報源の紹介のほか、潮干狩り、ヨット・モーターボートなどのマリレジャーに必要な情報の提供や海に関する質問についてお応えするなど多様なサービスを行っています(各管区海上保安本部にも「管区海の相談室」があります)。

#### 海の相談室

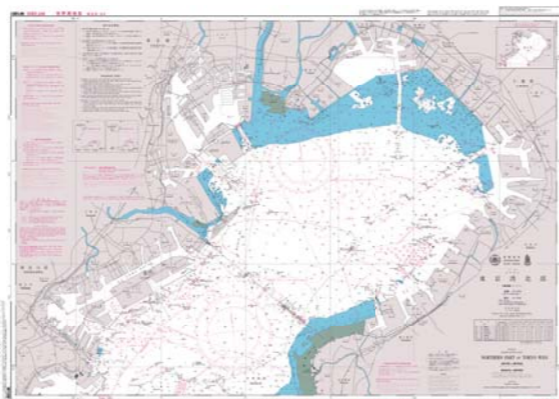
<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/JODC/SODAN/annai.html>

住所/〒135-0064 東京都江東区青海2-5-18

お問い合わせ/03-5500-7155

利用時間/10:00~12:00、13:00~17:00

(土・日・国民の祝日および12/29~1/3を除く)



海図の一例(東京湾北部)

# 教えて 国土交通省!

気象庁の担当者に聞きました

## 「波浪と津波の違いはなに?」

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するコーナーです。

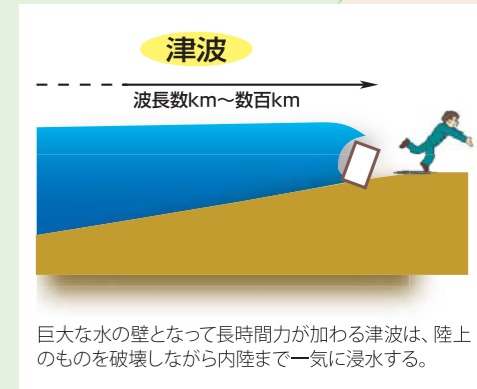
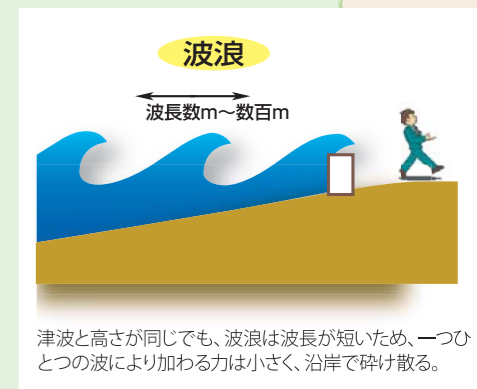
台風の時に気象庁から出される「波浪警報」の「波浪」と、地震の後に出る「津波警報」の「津波」は、波の種類が違うのですか? (高知県・高1)

波浪と津波では波が生じる原因が異なり、そのスケール(大きさ・長さ)やエネルギー(破壊力)が大きく違います。同じ「波」という字を使いますが、まったく別のものと考えてください。

海域で吹いている風によって生じる波浪は、海面付近の現象で、波長(波の山から山、または谷から谷の長さ)は数メートルから数百メートル程度です。一方の津波は、地震などにより海底地形が変形することで周辺の広い範囲にある海水全体が短時間に持ち上がり下がったりし、それによって発生した海面のもり上がりまたは沈みこみによる波が周囲に広がって行く現象で、その波長は数キロから数百キロメートルとなります。

波浪の場合、津波と高さと同じでも波長が短いため、一つひとつの波によって加わる力は小さく、沿岸部で砕け散ります。ところが、津波の波長は非常に長く、これは海底から海面までのすべての海水が巨大な水の塊となって沿岸に押し寄せることを意味します。

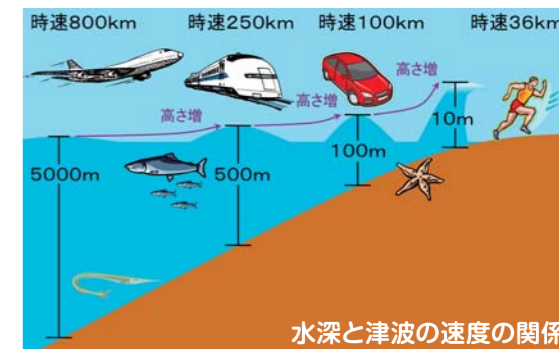
このため津波は勢いが衰えずに連続して押し寄せ、沿岸での津波の高さが以上の標高まで陸を駆け上がります。しかも、浅い海岸付近に来ると波の高さが急激に高くなる特徴があります。また、津波が引く場合も強い力で長時間にわたり引き続けるため、破壊した家屋などの漂流物を一気に海中に引き込みます。「津波注意報」が発表されたらすぐに海や河口から離れ、「津波警報」が発表されたら、すぐに高台へ避難してください。



### 豆知識「津波の伝わる速さ」

津波は、海が深いほど速く伝わる性質があり、沖合ではジェット機に匹敵する速さで伝わります。逆に、水深が浅くなるほど速度が遅くなるため、津波が陸地に近づくにつれ後から来る波が前の津波に追いつき、波高が高くなります。

水深が浅い所で遅くなるといっても、オリンピックの短距離走選手並みの速さで陸に押し寄せるので、普通の人が見てから避難を始めたのでは間に合わないのです。海岸付近で地震の揺れを感じたら、津波警報・注意報の発表を待つことなく、実際に津波が見えなくても速やかに避難してください。その後は気象庁が発表する情報に注意して、津波警報・注意報が解除されるまで安全な場所にとどまりましょう。



## バリアフリー化の進捗状況と市町村バリアフリー基本構想の作成状況に関する調査結果を公表しました

国土交通省は、平成32年度末までに1日当たりの平均的な利用者数が3000人以上の全ての旅客施設でバリアフリー化を実施するなどの新たな目標を掲げております。平成23年3月末現在のバリアフリー化の進捗状況は下記のとおりです。

また、全国<sup>\*1</sup>の市町村を対象に「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づくバリアフリー基本構想(P5参照)の作成状況(平成23年3月末現在)を調査した結果、基本構想“作成済み”と“今後作成予定”は、合わせて1,750市町村中367市町村でした。

※1 東日本大震災などにより被災し調査困難となった市町村については、昨年度の回答を今年度の回答として整理。

### 公共交通機関におけるバリアフリー化の進捗状況(ポイント)

○全旅客施設 (1日平均利用者数 3,000人以上)	○車両等
・段差の解消 …………… 78.0%	・鉄道車両 …………… 49.5%
・視覚障がい者誘導用ブロック …… 91.8%	・ノンステップバス …………… 35.5%
・障がい者用トイレ …………… 75.0%	・福祉タクシー …………… 12,256台
	・旅客船 …………… 18.1%
	・航空機 …………… 81.4%

お問い合わせ：総合政策局安心生活政策課  
TEL. 03-5253-8111 (内線 24215、25518、25514)

## 「国土と交通に関する図画コンクール」入賞作品発表

鉄道や飛行機などの乗り物、道路、橋、ダム、駅、空港、港のある風景、住んでいるまちの様子、道路やビルなどの工事現場の様子、日常の光景や人々の暮らしの様子、未来の都市や乗り物など、国土交通省の仕事に関係するものをテーマとした図画を全国の小学生のみなさんに募集したところ、4,812点の応募をいただきました。

明日の日本を担う子どもたちのいきいきとした視線で描かれた入賞作品86点を紹介しています。



キッズコーナー <http://www.mlit.go.jp/kids/>

# MLIT NAVI

Information  
12/1月号  
2012年



上/展望デッキにある足湯から望む朝日と遠州灘。下左/遠州灘で獲れたしらすだが、たっぷりとのった名物のしらす丼。下右/情緒漂う駅の外観。北から南から、ツーリング途中の若者も多く訪れるという。

### ACCESS MAP



## いにしえの旅人も眺めた 遠州灘に昇る名物の朝日

「潮見坂」は、静岡県の西の玄関口、浜名湖の西のまち湖西市白須賀にあります。白須賀は、東海道五十三次の32番目の宿場として栄え、安藤広重の浮世絵に「夕見坂」が描かれています。西国から江戸へ向かう旅人が初めて太平洋を目にする場所、当時、街道きつての絶景ポイントでした。現在もその美しい自然は当時のまま。特に遠州灘の水平線の彼方から昇る朝日は最高です。元旦にはイベントも行われ、初日の出を見に来る多くの人で賑わいます。

駅は、江戸の宿場をイメージした木造建築。館内のレストランで海の幸に舌鼓を打ち、展望デッキの足湯に浸かり、のんびり海を眺めながら、いにしえの旅人の気分になってみてはいかがでしょうか。

### 駅長に聞きました!



鈴木 均 駅長

日々の喧騒の中から脱皮し、太平洋に抱かれ、足湯でこころの垢を洗い流す。ホント心ときらめく。毎朝、近郊近郊の農家の人が持つ農産物や浜名湖・遠州灘で獲れたしらすや海鮮丼、うなぎ丼など、豊富な品揃え。寄ってみて、食べてみて!

DATA

■静岡県湖西市白須賀 1896-2  
TEL. 053-573-1155

■営業時間/ 8:00 ~ 19:00  
(レストランのラストオーダーは18:30)  
定休日/ 年中無休

■ <http://www1.ocn.ne.jp/~siomi327/>

駐車場	トイレ	身障者設備
電話	店舗・売店	レストラン
喫茶・軽食	休憩所	情報コーナー

## 初日の出スポットとして人気の道の駅

鴨川オーシャンパーク  
- 千葉県鴨川市江見太夫崎 -

太平洋を一望できる展望台から望む初日の出は、とても神秘的です。元旦は6時開店で、鴨川の名産品も販売しております。甘酒の無料サービスもあります(6時~8時)。



<http://www.kamogawaocean-park.com/>

鹿島  
- 佐賀県鹿島市大字音成甲 -

施設内からは、日本一の干満の差を誇る有明海が一望でき、元旦には美しい初日の出が鑑賞できます。干潮時には干潟体験(4~10月)、満潮時には棚じぶ体験もできます。



<http://mitinoekikashima.main.jp/>

※伝統漁法「棚じぶ」